

次世代エネルギー実証を中心にコンプレッサー販売堅調

東京貿易メカニクス

東京貿易メカニクス（東京都中央区、三須丈義社長、以下TMEX）は近年、産業ガス市場向けに米・コーケン社製のレシプロ式コンプレッサーの販売が次世代エネルギー実証を中心に堅調だ。TMEXは売上規模の多数を占めるLPガス市場をメインに、都市ガス市場と合わせて3つの市場に関連機器を展開してきたが、産業ガス向けコンプレッサーの堅調な動きを受け、売上規模がLPガスと同等レベルまで成長しているとした。横川雅人営業部長は、「（売上規模について）それぞれの市場向けに単価が違うということもあるが、産業ガス向けには特にここ2年で12台前後を販売するなど、急成長をみせている」と語る。



米・コーケン社製のレシプロ式コンプレッサー

牽引役となる次世代エネルギーは、合成メタンやアンモ

ニアが挙げられ、その多くは実証用向けとした。横川部長は、「コーケン社製のコンプレッサーは吐出圧力4MPa以下で流量300Nm³/h以下を得意レンジとしている。国内で進む次世代エネルギー実証では、小型から中型クラスの需要が活発となっていることやユーザーの使用状況に合わせラインナップしており、

空冷や水冷、シール構造など適宜対応できる点が評価されている」と述べる。また、高圧向けになると海外製ブースター式コンプレッサーを取り扱っているほか、来年にはヘリウム向けコンプレッサーの市場投入を計画する。

なお米国の相互関税の動きに関しては、状況を注視するとした。

水素ガス付臭に関する問い合わせが増加

水素関連については、発生装置向けコンプレッサー販売が堅調に推移している模様だ。加えて付臭装置についても、水素に関する問い合わせが増

加している。

付臭とは都市ガスなどが漏洩した際、未然に事故を防ぐため人間が危険を感じることができる臭いを付けることで、ガス事業法によって義務付けられている。TMEXでは付臭装置を製販し、これまで全国各地の都市ガス会社に多数の導入実績を持つ。

水素の付臭に関しては、都市ガス導管への水素注入や家庭用供給を視野に入れた取り組み、商業施設での水素活用など多岐に渡り引き合いが届いている模様だ。新たな動き



付臭関連では水素に関する問い合わせが増加中だ

として注力するとした。

エアー駆動ピストンポンプはアンモニア液送に強み

次世代エネルギーのひとつ、アンモニアの液送に関しては『エアー駆動ピストンポンプ』の活用を視野に入れる。

同ポンプはNPSHを考慮が不要で気液混合ガスの同送を強みとしていることから、液体のみの移送やタンク内の残液回収、タンク間の回収移送用への使用が可能となる。これまでにLPガスやフロンのタンクで、開放検査時や廃棄時の新たな貯蔵タンクへの残液・ガス移送用として導入された。更に台車に搭載できる点やエアーコンプレッサーを繋ぐと防爆エリアでも使用できるとし、引き続き拡販を進める。

2025年度ダイヘン会総会を開催

ダイヘン

ダイヘン（荻毛正一郎社長）の販売店組織「ダイヘン会」（会員企業671社）は、5月13日、2025年度総会を、東京千代田区にあるホテルニューオータニ東京で開催、

会員企業から354名が参集した。総会の冒頭、ダイヘン会長を務める山名宗住友商事マシネックス社長が挨拶し、「昨年度のダイヘン会の取り組み

TOKYO
BOEKI

クリーンエネルギーの最適サービスを目指して

わたしたちは、都市ガス、水素、メタネーション、アンモニア、一般ガス等、様々なガスに対応する圧縮機・ポンプ、付臭設備を提供しています

TMEX
Tokyo Boeki Mechanics Ltd.

東京貿易メカニクス株式会社

TEL:03-6633-6624 FAX:03-6841-8590 URL:https://www.tmex.jp



キャビネット型付臭設備（ポンプ付）



LPG、NH₃用エアー駆動ピストンポンプ（画像はLPG用）



コーケン・FD型コンプレッサー